

西郷の皆様には、コロナ禍の中、1年間公民館活動にご支援・ご協力いただきありがとうございました。職員一同お礼申し上げます。

昨年12月末頃にはコロナが収束の方向に向かい、令和4年は通常の事業が行えるようになるかもと淡い期待を抱いていましたが、年明け1月になると各地でオミクロン株が急速に広がっていき、昨年夏頃の感染状況を遥かに超えた状況を呈しています。

公民館を利用していただくイベントは、令和2年以降、その時々的情勢に応じて延期や中止を判断し、基本的には、極力開催するようにしてきました。ただ、西郷地区運動会や敬老会などの大きな事業はこの2年間開催できず、地域の皆さんの協力をいただかないと開催できない事業の継承をいかにしていくかが、これからの課題となっています。

コロナとの付き合いも3年目に入り、事業後に懇親の場を設けることが出来ない歯がゆさを感じながら、令和4年度も職員一同頑張っていきたいと思っております。何卒よろしくお願ひします。

コロナと公民館活動の継承

西郷地区公民館長 窪田 清志



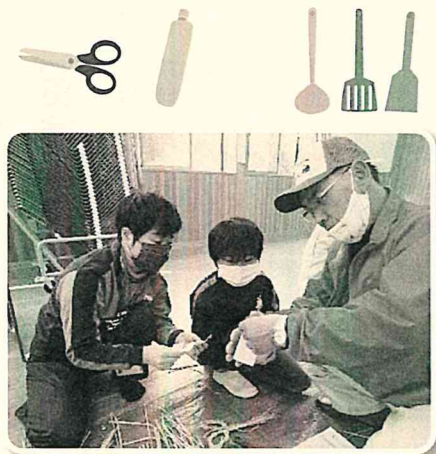
発行
西郷地区公民館
編集
西郷地区公民館
文化部
電話 85-0445
FAX 85-0591

地域と共に

西郷小学校 校長 葛山 克司

今年度で創立百四十八周年を迎えた本校。五月に開催した創立記念日には、西郷工芸の郷あまんじやく代表でいなば西郷むらづくり協議会（以下「むら協」）のメンバーでもいらつしやる北村恭一さんに御講演をお願いしました。今年度から地域学校協働活動推進員としてむら協から坂本嘉和さんを推薦いただき、地域を巡る全校遠足の企画・実施など、今まで以上に学校と地域の連携を進めていただいています。次年度は地区の陶芸家に学び手作りした茶碗で給食を食べる「お茶碗給食」も継続しており、学校と地域との連携は年々密になり、子どもたちの学びはより豊かなものになっています。

新型コロナウイルスの収束が見通せない状況の中ではありますが、連携を止めず、「地域と共にある西郷小学校」をより一層進めていきたいと、強く願っております。



西郷地区部落長会定例総会 開催

令和4年度、西郷地区部落長会定例総会が、2月4日、開催されました。

事業報告・会計報告等が協議承認されました。

新年度の役員として、

会長（北村） 木下 嘉広さん
副会長（湯谷） 露木 修さん
会 計（小河内） 漆原 雅彦さん
監査委員（本角） 下田 正樹さん
が選出されました。

令和4年度 新部落長（※敬称略）

北村五	北村四	北村三	北村二	北村一	北村総	弓河内	小畑	湯谷	牛戸	神馬	新田	小河内	本角	鹿野	河原中井	中井一
中塚幸一	森田仁	森田也	森田彦	森田三紀夫	木下嘉広	竹内義一	有本修	露木貴	坂本康	藤江義	林純一	漆原雅彦	下田正樹	前田尚輝	下田義照	鳥越哲彦

一年間、公民館活動、いなば西郷むらづくり協議会活動等へのご参加、ご協力をよろしくお願ひします。



サークル仲間を募集しています。
開催場所はすべて西郷地区公民館です。



書道教室

日程：毎月第2・第3・第4木曜日
午前9時30分～12時
月謝：3,000円
代表：田中 裕栄
講師：米村郁芳さん



生き生き体操教室

日程：毎月第2・第4月曜日
午後7時30分～
会費：1回1,000円
代表：木下 節子



着付教室

日程：毎月第2・第4土曜日
午後7時30分～
月謝：1,000円
代表：藤田 和代



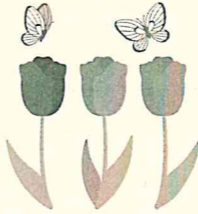
エアロビクス

日程：毎月第1・第3火曜日
午後7時30分～
会費：1回500円
代表：長谷 紀子
講師：長谷 朋さん



ストレッチ教室

日程：毎月第2・第4火曜日
午後1時30分～
会費：500円
代表：長谷 紀子
講師：長谷 朋さん



※お申込み問い合わせは
西郷地区公民館へご連絡ください。
☎0858-85-0445

はじめまして

令和3年より赴任して参りました。この春より皆さんが西郷保育園に温かいお言葉をかけてくださり、本当にお世話になっております。「氣一つかわんでいいけ、できることはしてあげるけ」「困ったことがあったらいつてきんさい、誰かが手を貸してくれるけ」と西郷の温かい地域性にここでしか出来ない保育があると実感する毎日です。

この1年も地域の特色を生かした遊びや身近な自然、文化、伝統を取り入れた活動を子ども達と共に楽しんできました。保護者の皆さんもその地域や小学校との楽しい交流があること、豊かな体験活動の中で子どもたちが元気にすくすく育っていることをとても喜んでくださっています。

これからも地域に愛着や親しみ、憧れの気持ちを育みながら、地域環境を生かした保育内容の充実を図っていききたいと思っております。

西郷保育園 川口 芽生



智頭警察署中井駐在所 中島 瑛介

令和3年4月に中井駐在所に赴任してまいりました。駐在所の周りは自然に囲まれ、赴任して早々サルが駐在所の近くを歩いているのを目撃して驚かされました。そんな豊かな自然に囲まれた地域だから、駐在所に赴任した私を地域の方々が温かく迎えてくださり、たくさんの方と交流する機会を持つことができました。西郷地区の方々は皆さん生き生きとしており、年配の方とたくさんお会いして、充実した1年を過ごすことができました。

新型コロナウイルスの影響で行事が中止になるなど、皆さんとお会いする機会が減ってしまいましたが、地域の安全安心を守るため日々の勤務に邁進しておりますので皆さんご協力をよろしくお願いたします。



「田舎暮らしはじめました」

神馬 西川 慶子

はじめまして。西川慶子と申します。現在37歳、出身地は茨城県つくば市です。大学を卒業してから、13年間食品商社で勤めていました。海があれば、どこでも良いという条件で（サーフィンが趣味です）九州・中四国・東海地方まで、全国転勤をしながら、営業の仕事をしておりました。いろいろなきっかけが重なり、2021年春に、会社を退職、発酵食品好きがきっかけで、5月に智頭町にある、「タルマリー」で1ヶ月インターンを経験したのですが、6月以降どうするのか決めておらず、そんな時に西郷谷と出会いました。休日に牛ノ戸焼さんに遊びに行くと、小林孝男さんと出会い、西郷の良い所を勧められ、そこから北村恭一さんを紹介され、山川良子さんと出会い、楽しそうだったので、1ヶ月お試し移住を体験することになりました。

農業したいという私の希望で、ファームなかいちの前田房継さんのもとネギを掘る日々が始まりました。日々、土に触れること、自然のリズムに沿って生活することは心も身体にとっても心地よいことだと気づかされることだと思います。普段接する方は、自分の両親世代が多く、皆明るく元気で優しく働ける、身の回りのものは、自分たちで作って直して、尊敬できる先輩たちがたくさんいます。教えてもらうことや、頂くもの、いまは、与えて頂くことがほとんどですがやってみたいことを一つずつ形にしていき、西郷で暮らしていければと思います。マイペースでのんびり屋な私ですが、よろしくお願いたします。手ぬぐいが好きで、姉さん被りが目印です。私からも挨拶しますので、気軽に声をかけていただければ嬉しいです。



十年間を振り返って

西郷ふれあいサロン 代表 露木房子



高齢者の活性化と若返りを目指して、立ち上げて早10年を迎えました。当初は23名の参加者も残念ながら、年々天国へと旅立たれ、今では13名となりました。毎月2回3000円の会費で春にはひな祭り、夏には保育園児との七夕まつり、秋にはマイクロバスで遠足、冬には小学生とクリスマス会と地域交流も毎年開催しています。忘年会では、「おでん鍋」を囲んでカラオケ、ビンゴゲームで1年が終わります。私もいつの間にか、86歳となりびっくりしています。日頃皆さんのお世話をさせていただくことのできる幸せを感じています。



我々高齢者も100歳の寿命とやら？人の手を借りずに自分の事は自分で！趣味を持ち仲間との出会いを大切に生きていくことが若返りに繋がると思っています。「サロン」あってこそ、歌って踊って、美味しいケーキやコーヒーを飲みながら、楽しいおしゃべり「サロン」として力のあるかぎり協力共助していきたくもります。

西郷の子どもと共に20年

さいごう児童クラブ 支援員 榎谷 由貴



さいごう児童クラブは平成14年から西郷地区公民館の一室をお借りし、西郷小学校の児童の放課後や夏休み等長期休みに児童を預かり活動



しています。令和3年度は1年生から6年生まで19名の児童が在籍しています。

今年度は公民館の行事にもありました「ポッチャ」の道具をお借りし子どもたちと挑戦する毎日！初めてでもどどん投げ込む子どもたちに対し大人は方向や力の加減を考えて…と時間をかけるものの子どもの好奇心と吸収力には敵いません。ほかにも公民館職員の方お手製のバドミントンのネット（ひも）や会議室にあるたくさんのお手紙は子どもたちの遊びや宿題には欠かせないものとなっています。人数は少ないですが元氣いっぱい個性豊かな子どもたち。公民館や家庭で子どもらしく一杯遊ぶ子どもたちの姿をぜひ見ていただけたらと思います。



ギャラリー&カフェ Okudan

一般社団法人西郷工芸の郷あまじやく 代表理事 北村 恭一

県道を北村方面に進み、弓河内のバス停を左折。そこがギャラリー&カフェ Okudanです。西郷工芸の郷の全工房の作品が展示されているギャラリーに、各窯元の器で茶菓を楽しむカフェを併設しています。

西郷工芸の郷は少しずつ知られてきましたが、小規模な工房の多くは突然の来客に対応することは難しく、それが課題でした。せっかく足を運んでくださった方々にせめて作品をみて行っていただきたい、との思いでギャラリーを希求してきました。

昨秋、鳥取県の補助金によりクラウドファンディングに挑戦し、資金を調達しました。また、大工仕事の多くを地元の方々が担ってくださったからこそ完成できた施設です。西郷の方々に大切に思っていたいただける施設であるようにと願っています。

営業は水・土・日の10時〜16時。3月末には一旦閉め、改良を重ねて5月に再開する運びです。至らぬことも多々ありますが、工夫を重ねていきたいと考えています。今後とも応援いただきたく、よろしくお願申し上げます。

